

CATHOLIC KYOTO DIOCESE

Catholic Chancery Office
Kawaramachi Sanjo Agaru
Nakagyo-ku, KYOTO,
604-8006 JAPAN
TEL: +81-75-211-3025
FAX: +81-75-211-3041

カトリック京都司教区
〒604-8006
京都市中京区河原町三条上ル
TEL:(075)211-3025
FAX:(075)211-3041
e-mail:curia@kyoto.catholic.jp

PROT.N. KDO. 100-2013

信徒・奉獻生活者・司祭各位

十 主の平和

「シリアと中東と全世界の平和のための断食と祈りの日」について

皆さまには、祈りと日々の生活を通して、福音宣教にお励みのことと拝察いたします。

さて、教皇フランシスコは、9月1日(日)正午の「お告げの祈り」において、全教会で9月7日(土)を「シリアと中東と全世界の平和のための断食と祈りの日」とすることを発表し、以下のように呼びかけられました。

“わたしは全教会に対して、平和の元后であるマリアの誕生の記念日の前晩の、来る9月7日を、『シリアと中東と全世界の平和のための断食と祈りの日』とすることを決めました。またわたしは、カトリック以外のキリスト者の兄弟、他宗教の信者、そして善意の人々も、できるかぎりこの行事に参加して下さるようお願いいたします。

9月7日、ここサンピエトロ広場で、午後7時から午前0時まで、わたしたちは祈りと悔い改めの心をもって集まり、愛するシリアのため、また世界のあらゆる紛争と暴力地域のために、この平和のたまものを神に祈り求めます。人類は、平和のわざを見、希望と平和のことばを聞くことを必要としています。すべての部分教会にお願いします。この断食の日を行うことに加えて、この意向に基づく典礼も執行してください。”

京都教区におきましては、教皇様の呼びかけに応え、その意向に心を合わせて、9月7日、特に9月8日の主日ミサのなかで、「シリアと中東と全世界の平和のため」に祈り、またそれぞれの生活様式に合わせて、断食、祈り、犠牲をささげてくださいるようお願いしたいと思います。

またこの両日に、教会の祈りを唱えるすべての方々は、特にこの意向で祈りをささげてくださいるようお願いいたします。

主が、わたしたちの小さな祈りと犠牲を世界平和のためにお用いくださることを、心から信頼し祈念したいと思います。

2013年9月6日
カトリック京都司教区
本部事務局 北村善朗